

2008 年度・ひろしま・ブルガリア協会 活動報告

副代表理事 佐々木 和子

2008 年は、

日本とブルガリアの外交開始 90 周年、国交回復 50 周年の「佳節 2009 年の助走年」

I. 国内活動

1. 平和

①ブルガリア人の平和記念資料館の案内

1) ブルガリア新聞記者 (09 年 2 月)、 2) ソフィア市副市長 (09 年 3 月)

2. 文化

①2009 年 2 月の「トラキア黄金展」の協力とアピール (新規)

1) 後援団体、2) 協賛事業・絵画展の開催、3) チャリティー前売り券の発売

②ブルガリア語教室の実施 (継続)

1) 3 月まで開催、以後、生徒の減少で休講

③第 4 期・ブルガリア理解講座の開講 (継続)

1) 常任理事会など機会あるごとに実施

④ブルガリア料理教室の開催 (継続)

1) 4 月の総会の時 2) 12 月に開催

⑤ブルガリア・ピアニスト演奏会の検討・開催(新規) = 会場の確保が難しく未実施

3. 教育

①留学生・研究員の受入校・機関の調査 (継続)

②ブルガリアへの留学生・研究員の発掘指針 (新規)

以上は、1) 広島大学、広島修道大学、広島市立大学などの各大学に打診

③学術訪問団の派遣を検討・準備 (新規)

1) ソフィア医科大学、2) ブルガリア科学アカデミーの訪問・交流

④被曝医療機関への医科学者の招聘を推進 (新規)

1) ソフィアの心臓外科医ジェコ・ナイチョフさんの広島大学医学部への留学

4. 福祉

①チャリティー・バザールの展開 (継続)

1) 千田祭り (広島大学本部跡地) 2) 広島市立大学・大学祭

②チャリティー・第 7 回・8 回の「ブルガリアの料理とワインを楽しむ会」の開催 (継続)

1) 4 月の総会時、2) 12 月

③募金活動の実施

5. 経済

①ローズオイル、ワインなどの輸入企業との連携 (新規)

1) ヤマサキ、2) 堂本食品、3) (株)ビバ、4) デイリンク 5) ヒューメックス

- ② I T産業の交流の推進（新規） 未実施
- ③経済訪問団の派遣を検討・準備（新規） 数社に働きかけたが快諾なし

6. 交流

①在日ブルガリア人との交流

- 1) ブルガリア新聞記者の歓迎会、2) ソフィア副市長との交流、3) ガラボヴァ家族、4) ビゼフ家族、5) ナイチョフ氏、6) ツエンコヴァ夫妻など

②他団体との交流

- 1) チェコ友好協会、2) 日独協会、3) ひろしま国際センター

7. 法人会員、会員の増員の推進（継続）

- 1) 学校法人・鶴学園、2) ナカムラ、3) ヒューメックス（2009年度・辞退）

8. 各種・親睦会の開催（継続） 1) 夕食懇談会、2) 酒祭り、3) 大嶋氏の歓送会

9. 支援資金確保のための財団などの調査、依頼の推進（継続）

- 調査・依頼したが快諾なし

10. 第3回・「ブルガリア経済セミナー」の開催（継続）

- 1) 駐日ブルガリア共和国大使館・チュパロフ商務・経済参事官が帰国し未実施
- 2) センドフ大使を迎えての講演と歓迎交流会（5月）

11. その他

必要に応じて活動していく

II. 国外活動

1. 平和

①第3弾・「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」の開催（継続）

- 1) 6月12日（木）ルセ市で実施

②第2弾・平和市長会議への加盟推進（ルセ市）（継続） 加盟が実現

2. 文化

①世界遺産の保存状況の調査（継続） 世界遺産7か所の視察

②ヴェリコ・タルノヴォ市にある日本ブルガリア協会での勉強（新規）

- 1) 同協会事務所を訪問、2) 幼稚園児・小学生の絵画を預かる

③ヴェリコ・タルノヴォ市にある日本ブルガリア協会での「お好み焼き交流」（新規）

- 第4次・ブルガリア訪問団が同市のレストランで実施

3. 教育

①日本語教師の派遣事業の推進（継続）

A. ヴェリコ・タルノヴォ大学への広島大学、その他からの派遣推進（継続）

B. ブルガリアの大学・総合学校などへの日本語教師の派遣が可能か探る（継続）

- 1) 広島大学学長は快諾したが教育学部が未快諾 2) 比治山大学学長が関心示す

②ヴェリコ・タルノヴォ大学、ソフィア大学、ルセ大学と交流（継続&新規）

- 第4次・訪問団がヴェリコ・タルノヴォ大学と実施

③ソフィア第18総合学校と交流（継続） 第4次・訪問団が実施

④ルセ総合学校との交流（新規） 未実施

⑤学術交流団の派遣の検討・準備（新規）

- 1) ソフィア医科大学、2) 科学アカデミーで交渉

4. 福祉

- ①児童福祉施設・「聖イヴァン・リルスキ」への薬（代）の支援（継続）
第4次・訪問団が実施（2回目）
- ②国立感染症病院の支援を探る（新規） 訪問団の時間的余裕がなくて未実施

5. 経済

- ①ローズオイルの輸入で調査（新規）
1) ローズオイル工場の視察、2) オーナーと面会
- ②ワインの輸入で調査（新規）
輸入ワイン・ポモリエ製造工場を訪問
- ③経済交流団の派遣の検討・準備（新規）
1)ヤマサキ、2) 株ビバ、3) 堂本食品など数社の呼びかけたが快諾なし

6. 交流

- ①ソフィア、カザンラック、ヴェリコ・タルノヴォ、ルセなどの市民と交流（継続）
第4次・ブルガリア訪問団が実施
- ②ヴェリコ・タルノヴォ市にある日本ブルガリア協会での交流（継続）
第4次・ブルガリア訪問団が実施

7. その他

在ブルガリア日本大使館の竹田恆治・特命全権大使から第4次・訪問団が晚餐会に招待される